

愛

玩

有害菌類集新

有害圖書II.

幼

奴

玩
賞
用
異
族
幼
奴
隷
純
愛
本

R-18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



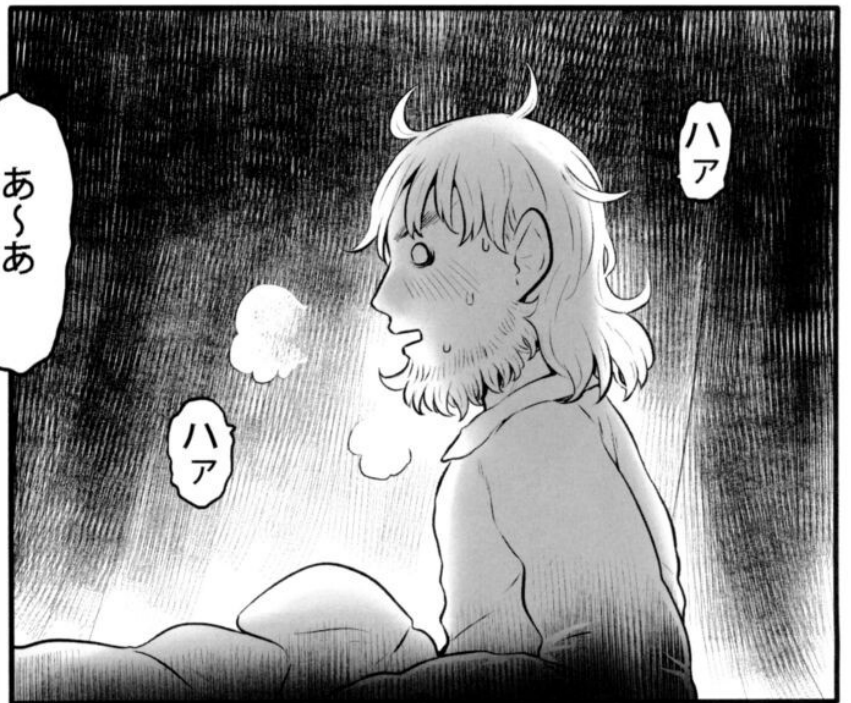
愛玩幼奴。



レモンと妹のカプチーナを
迎えてから暫く経った
領地の管理や家事など
カプチーナは有能だし
一緒にいるだけで楽しい



本当なら妹にいい夫を
見つけてやるべきだったが
最近妹に向けてはならない
感情が湧き出てきて
他人に渡したくない気持ちも
段々と強まってきている…





うわああ

!!
ヒキ=!!

レモン

はあ

アタシももつと
頑張らないと
イケませんねふふ



お気に召しません
でしたか?

ご主人様だつて
気持ち良かつ
たでしょうに



実の妹の顔に出すとか
あんまりだろう



君がやらせた練習
とやらのせいだ

…
あの子の
ことですか?



坊ちやま



…



貴方の名声や力を有していても
愛する人を抱く勇気を
持たせることができませんでしたか

アタシもあの子も貴方のためなら
全てを差し出せますので
このことだけは忘れなく…

わかったよ





やっ
ておし
まい
坊ち
やま



魔物を討伐したら
もう大公じゃなくなるよ
それでもいいのか

坊ちやまは坊ちやまですよ
そんな些細なこと
気にしませんわ



あの子には
敵いませんもの

やれやれ



レモンは
いいのか？



カプチーナ

ご：お兄ちゃん
おはようございます
朝食の準備は出来ております

お布団は汚れたので
新しいのを取ってきて
シーツも取り替えて

えあっはい
すぐ取ってきます



あはい

少し休もう



おお
これで全部
終わったぞ

よかったですね
お兄ちゃん



ストレートだな



おや?

カプチーナがいて
助かったよ:



すぐアフタヌーンティーを
用意してきますので

おう



はは

毎日たくさん
届いていますね



お役に立てて
ウチも嬉しいです



あれ
これってご主人様宛ての
お召し物に見えませんか

...

滑らかで柔らかいですね
寝巻きでしょうか?



ただいま
仕舞ってきます

はい
お兄ちゃん



あつ

カプチーナ
それは君とレモンへの
プレゼントだ
持っていくなさい



あの…

…



お兄ちゃん!

カプチーナ

サイズがあつてるか
わからないから
今夜見せてくれないか?

ももちろんです
お兄ちゃん
是非見てみて
下さいませ

あ
そろそろ
夕飯の準備をしないと
ちよつとメニューを
調整しますねえへへ



…



あら

母上

どうしましたか？
新しいパジャマなら
下さいましたから
ご主人にも見せて
良いのでは？

そそうじゃなくて
夜の呼び出しって
つまり夜伽でしょう

夜伽だったらなおさら
アタシが指南役として
ついて行って当然でしょう

ご主人様は高貴な方ですもの
貴女が粗相をしたら
母親であるアタシの恥ですよ

む娘の初夜を傍で見ている
母親があつてたまるものですか！
母上帰ってくださいよ！

なんならまずアタシが
お手本になって差し上げ
ましょう
さあきて坊ちやま

あダメダメダメ！

じゅん

ウチは自分のやり方で
ご主人様とするの！

はあ

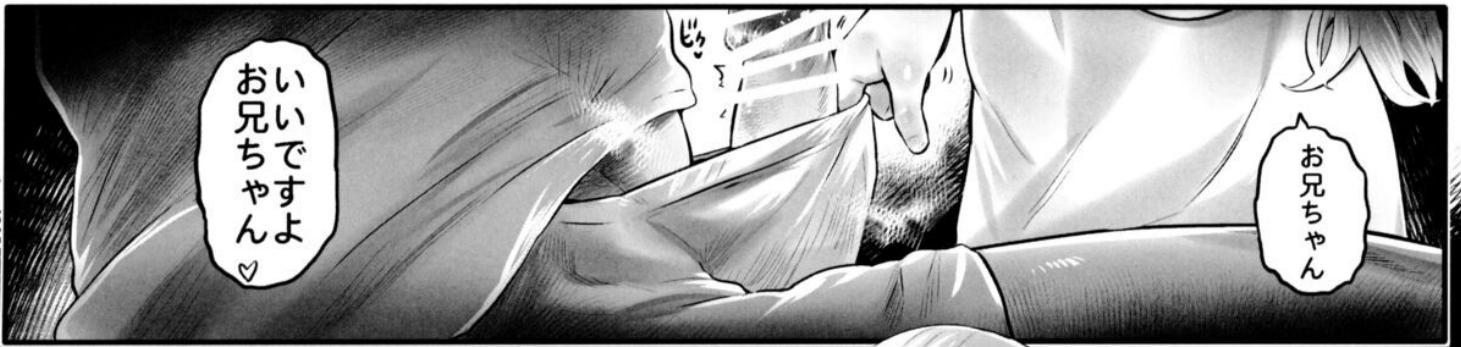
大きくなり
ましたね

お兄ちゃん
ウチ：

うん

分かっている
無理をしなくても
いいんだよ
カブチーナ

お兄ちゃん



あうちも
大好きですよお兄ちゃん
どうか我慢なさらずに…

いいですよ
お兄ちゃん♡

お兄ちゃん

カプチーナ!
ああ

私の愛しい
カプチーナ

えへへ

我慢してた
のでしよう

情熱的…

うんん

カプチーナ

お兄ちゃん♡



ひい♡



お兄ちゃん？

はあ

もう我慢できない
カプチーナ

ひん



ああ

いい匂いどうして
こんなにも香るだろう

お兄ちゃん♡



あっ♡

は

はあ
お兄ちゃん♡



美しい…
カプチーナの体
柔らかくて良い
匂いしてて
最高だ

め面と向かって言わないで
恥ずかしいですから
お兄ちゃん



ん…
どうしましたか？

お兄ちゃん



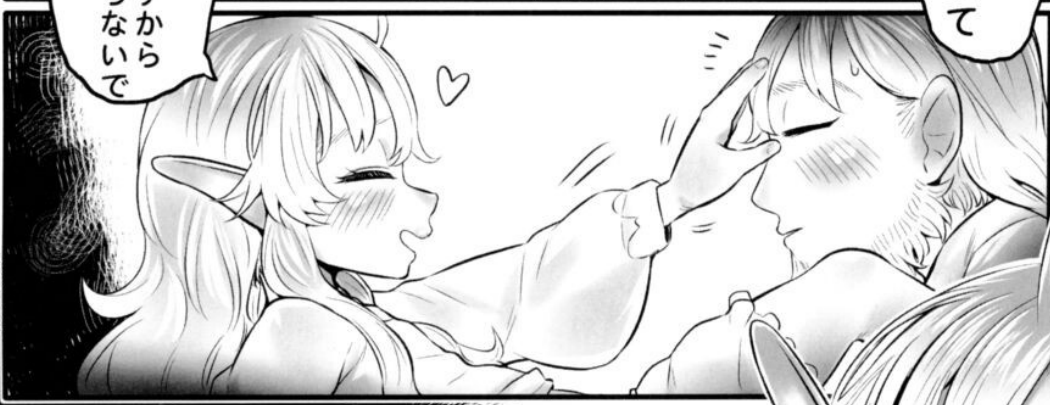
ウム…

妹との日々が心地よくて愛おしいが
その関係を私はこれから
徹底的に変えようとする
本当にこれでよかったのか
カプチーナを女として扱うことを
私には果たしてできるものか



また考え
込んじゃって

国をも滅ぼすサラマンダーを
相手に命を落としたら
残されたカプチーナたちは
どうなるか…



折角のいい顔ですから
そんなに暗くならないで

悩みとか
今は考えないで
お兄ちゃん



悪い…

スツィー

何があっても
後でアタシも
一緒に考えますから

今は…

お兄ちゃん

カプチーナ

愛おしい
お兄ちゃん

ウチの大事な大事な
初めてを差し上げますから
貴方の種子をウチの中に
注ぎ込んで

一つになりましょう

どうぞ…♡

げあー♡

こここれは…

お兄ちゃん♡

すまない
カプチーナ!

ひあ

ひあ

くる♡

ああ

待って

そこ舐めちゃって
お兄ちゃん待って

ごめん





これが私はずっと思い焦がれていたマ○コ

これがカプチーナの味

中までいい匂いがして

何と甘美な味だ

愛おしい妹のおマ○コの味

ダメですウチのあそこそんなに舐めちゃ

ポロポロ



おしっこが出ちゃい

おお

ふわいあああああ

妹の甘味だ素晴らしい!

お兄ちゃん



~~~~~

びん

びん

びん

びん

簡単に潮を吹いたね

お兄ちゃん

可愛いね

はは

よしよしそうよ  
ご主人様は幼女のおしっこを舐めるのが大好きです  
ちよっと幻滅しましたか？

あっ

そんなことないです  
お兄ちゃんはずごく  
気持ちよかったです  
かっこいいです

そう

では

貴女がご主人様を  
気持ちよくする  
番ですよ

いいの？

じゃあ入れるよ  
カプチーナ

はいどうぞ  
心の赴くままに

あっ

んんん

んんん

熱い

くばあ

ああ凄く凶悪な形…  
これがお兄ちゃんの…♡



手を握って  
ください  
お兄ちゃん

うん入れるよ

カプチーナ

お兄ちゃん

ひあ

お兄ちゃん

お兄ちゃん

熱い熱いのが  
入ってきます

ウチの中

気持ち  
いいですか？

ズズズ  
ズズズ

カプチーナ

お兄ちゃん

ズズズ

すごく柔らかくて  
きつく吸い付いてきて  
気持ちいいよ

ズズ





嬉しいですよっと  
ここまで辿り着いて

ん？

やっと最愛の  
お兄ちゃんと♡

一つになりましたえへへ  
幸せな気持ちがあんどん溢れて  
きて…大好きですよお兄ちゃん♡

ああすごい！  
えへへ♡

私も大好きだぞ  
カブチーナ！  
オアアア！！

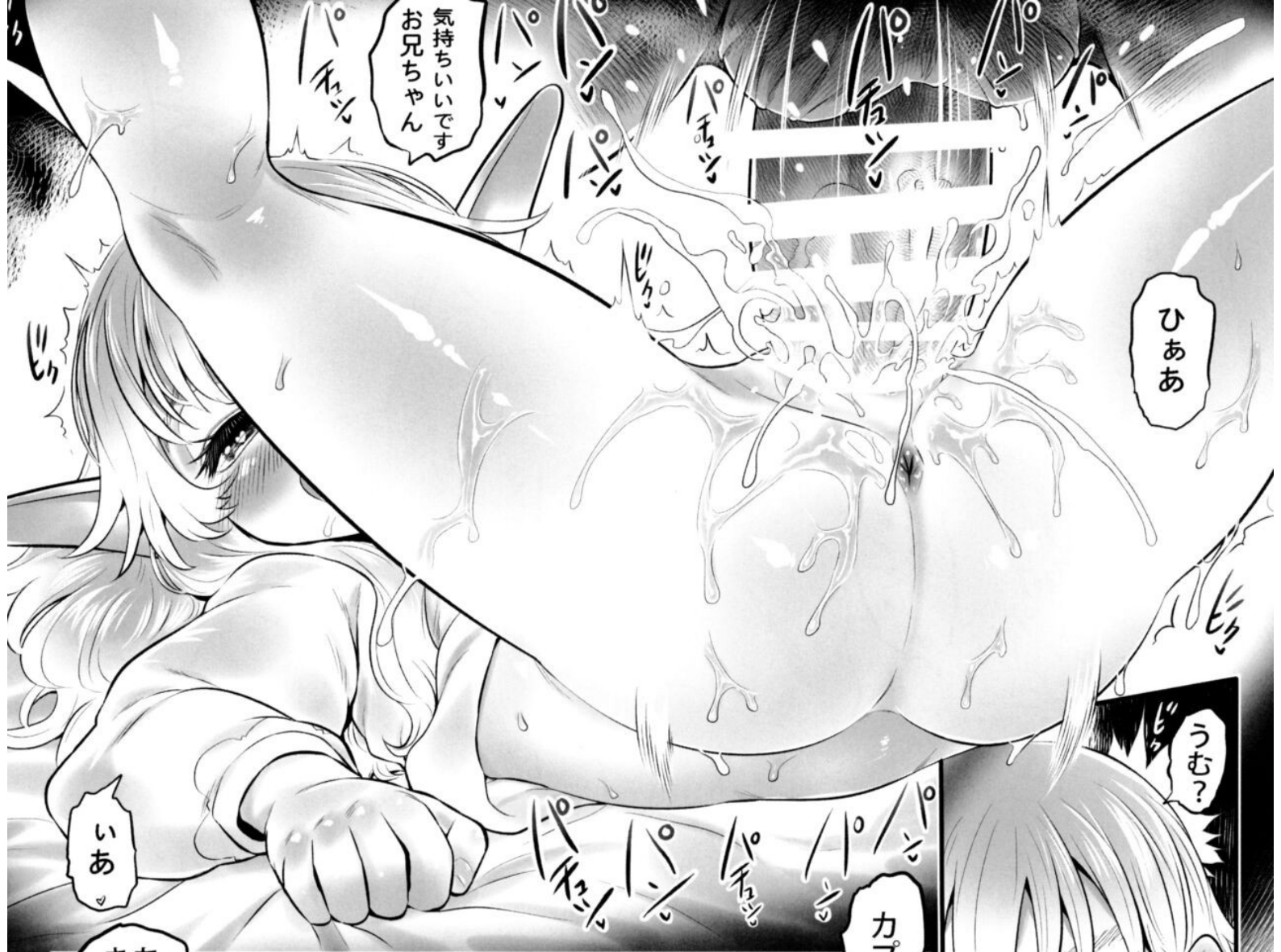
好き♡



お兄ちゃん♡

んう♡

大好き♡



気持ちいいです  
お兄ちゃん

ひああ

ああ



カプチーナ

なに?  
お兄ちゃん♡

あ足が絡んで  
きているぞ



うむ?



ごめなさいね  
気持ち良すぎて♡

このお兄ちゃん

なかに

分かってます  
どうかおち○ポを  
抜かないで  
お兄ちゃんの  
精液をウチの  
中にだして♡



お兄ちゃん♡  
ああ♡

ははっ  
びん

お兄ちゃんの愛情で  
いっぱいですえへ♡

気持ちよかったです  
お腹の奥が熱くて熱くて♡

はあ  
はあ  
はあ♡  
はあ♡

びん  
びん



ひゃあああ  
溢れ返っちゃい  
ました

ああん  
もう



お兄ちゃん  
もっとゆつくり

あ

ひあ



うん



まだ  
動けますか？

腰が  
抜けすぎて  
気持ち  
よかったですか？

えへへ

うん



暫く  
休んで…



じゃあこれからは  
アタシが代わりに  
ご主人様をご奉仕  
しましょう

こんなのって  
いいの？

ええええ

母上!?

愛玩幼奴たるもの  
ご主人様の愛は分かち合うもの  
独り占めにしてはいけませんよ  
カプチーナちゃん





おお

レモン…

はい

マ○コの準備は  
出来ております♡

坊ちやま

慣れ親しんだおマ○コを  
今すぐ使わせて差し上げますね  
愛玩幼奴レモンはいつでも…

おお

硬くて熱くて  
ご立派… あっ♡

きて

わんわん



わんわん

びん



おおお  
きつつ…

レモン

坊  
ちゃ  
ま  
い  
い

い  
あ

もう  
娘に見られて  
アタシも興奮して  
きてしまいました



置いて行ったり  
はしないさ  
私に奉仕してくれ



うん  
お兄ちゃん  
大好き



こい  
カプ  
チー  
ナ

お兄  
ちゃん

ダメ  
ウチだってお兄ちゃんの  
最愛のはずなのに

置いてけぼりに  
しないでよ



うん  
カプチーナ

はん は

ん

お兄ちゃん

お兄ちゃん

お兄ちゃん

ひあ  
坊ちやま

実の妹の身体が  
いい匂いがして  
興奮させて  
くれる...

ひい

一番  
奥まで

坊ちやま

気持ちいい  
いっちゃい  
ます

ああ  
くる

お兄ちゃん

アタシにも  
感じます...  
ひい

ひああああ

熱い

気持ちいい

ひあ

あああ

全然収まらない  
のですね

はは...

坊ちやま  
すぎますわ  
腰が抜いて  
しまいました



体力がどうか言っておいて  
母上だってこうなっちゃった  
じゃないですか

こういう日も  
ありますよ

ご主人様が高ぶって  
ついて行けなかつたり

ほら  
まだこんなに...

本当ですね

二発抜いてこれですから  
今日は骨が折れそうですわ

まあ

えへへ

でもこうしてみると  
本当にご立派ですこと

自分の体が  
これほどのものを  
受け入れられるなんて

おおおおおお  
妹よおおおお!

わあ

かー!

えええ!?



カプチーナ!

お兄ちゃん

すごいあーあー!  
激しいあーあー!

可愛すぎて  
もう我慢ならん!

今夜はありったけの精液を君たちの中に  
注ぎ込んでやるからなおおあああああ!

ひあ

絡んでくるぞ

子○ポそんなに  
好きなのか妹よ!

はいっ

大好きです

お兄ちゃんのお子○ポ  
だいすきですうう!





ふああ

ひい

あつ

お兄ちゃん

はあ♡

若いだけあって  
激しいですね

好き♡

クン♡

あああまたいっばい  
赤ちやん汁注がれて  
いあすうあああ

下半身が溶けちやいそう  
まるで自分の身体じゃ  
なくなつたみたいで...  
あはは

ひんん

はあ♡

はあ

最高だカプチーナ  
気持ち良かったぞ

はあ

はん♡

うちも気持ち  
よかったです♡

すごく幸せです

ん

お兄ちゃんのおチ○ポに  
貫かれお兄ちゃんの  
鼓動を感じられていて…  
ウチは幸せ者です

ひあ

お兄ちゃん♡

そんなこと言われたら  
たまらなくなるじゃないか!

愛おしい妹よ  
もう一発するぞ!

ああ何発でも  
構いません  
お兄ちゃん♡♡

可愛すぎる  
カプチーナ!

おおおお

大好きです  
お兄ちゃん♡

♡♡

ひあ

まって  
お兄ちゃん

軽いねカプチーナは  
まるで羽毛のようだ

ああ

こんな体で  
この色気すぎすぎる

お兄ちゃんが力持ち  
ですからいあ

お兄ちゃんが力持ち  
ですからいあ

お兄ちゃん

お兄ちゃん

もう力が入りません  
気持ち良すぎますうう

全部中に出して…  
お兄ちゃんお兄ちゃん

大好きです

ひいああああ  
すごい感じています

熱い熱いのが  
全部入ってくるのを

あんな

動けません…

ひあ

大丈夫か？

カプチーナ  
平気？

ははは





あお兄ちゃん

え普通は  
どうなるのです？

腫れたり裂いたり  
する子もいますよ



母上

うんおマ○コも  
無事ですね  
素晴らしい

流石我が娘  
身体の丈夫さは  
親譲りですわ



待って

ええっ  
なんか熱いものが  
アタシに当たって  
いますけれど

大きい…

待ってください  
坊ちゃま

せめて体勢を  
整ってから…待って



もう我慢ならん  
すまないレモン！

これじゃ結合部はカプチャーナ  
丸見えになっちゃいます

ひあ

わ激しい…

だだめです  
坊ちゃま！

ひあなに？

カプチーナ  
何するの？

母上の乳首を見て  
懐かしくなっちゃって  
つい

ひよっとして母上  
感じちゃいました？

えへへ

ま待って  
カプチーナ！

クリも同時は  
だめです！

やめて！

えへへ母上の反応  
面白いですね

ふああ

この子ったら  
覚えておきなさい  
よいあ

母親の体を  
あんな風に弄んで

ひああ





ひあああ♡

熱い熱いです♡

坊ちやまああああああ♡

レモン...

ひあ

きゃあ



本当ですね♡

あわわ



お兄ちゃんスゴイ

おち〇ボは全然萎えませんか

ふふ  
今晩は調子が良い寝かせはせんぞ!



はあ♡

はあ♡

長らく抑え付けていた愛情を  
遂に解放したせいか  
あるいはレモンとカプチーナの  
香りであてられたせいか  
全然疲れを感じない

さあ

二人とも

坊ちやま

お兄ちゃん

二人の柔らかくて暖かい  
身体に精液を注ぎ込むことで  
頭がもういっぱいだ

ワイルドな味  
ですね

ああ

カプチーナ

ダメ

へん

まって

ひ

ああ

あ

坊ちやま

すごい  
素晴らしい  
吸い付きだ

気持ちいいぞ  
レモン

坊ちやま

お兄ちゃん

カプチーナ

ん

早くお兄ちゃん

うちもお兄ちゃんのおち〇ポがほしいです

あっ

唇が柔らかくて  
美味い...

カプチーナの金髪は  
青春の少女の香りがして  
レモンの大人の女性の熟れた  
匂いと混ざり合いより興奮を  
掻き立ててくる

はあ

いあ

坊ちやまあ







お兄ちゃんあああああ♡



はあ♡ はあ♡  
ひん♡  
お兄ちゃん

満足したか？  
妹よ  
はひ♡



ウチも  
愛しています♡

愛してるぞ

お兄ちゃん♡

ごめんなさい  
母上

どうして謝るの？  
カプチーナ

ん？二人とも  
もう起きたか？

お

母上だってお兄ちゃんを  
思っているでしょう？  
ウチのわがままで…

バカな子ね  
アタシが好きだからって  
貴女が好きになっちゃいけ  
ない  
って事もないじゃない

子供の幸せは  
親の幸せよ

ご主人様が遂に踏み出して  
アタシも嬉しく思うわ

意地っ張りな所は  
先代様そっくりだから

お父様のことは  
分らないもん

別に愛玩幼奴でも  
肉便器でもメイドでも  
なんだっていい

でもこうなれば貴女は  
お嫁に行けなくなるわ  
本当にいいの？

確かに

カプチーナ

構いませんお兄ちゃんのお傍で  
居られるならウチは満足です

お兄ちゃん

……

こうして  
いれば

わっ

ウチは幸せ  
なんですから

はい

メイド長

手が空いたら休憩して  
なんか食べてきなさい

休憩が終わった人は  
仕事に戻りなさい早く！

お菓子が無くなってきたわ  
補充してきなさいあと酒もよ







ちよつと恥ずかしいですが  
私的な場合では大公殿を  
お兄ちゃんと呼んで  
おりますよ



はっ

そろそろだな



へへへッ

ホウオ兄様ト



ざざざ  
魔物討伐とは  
関係がない

宴が始まる前に  
私めから一つ  
発表があります

私個人の  
事なのです



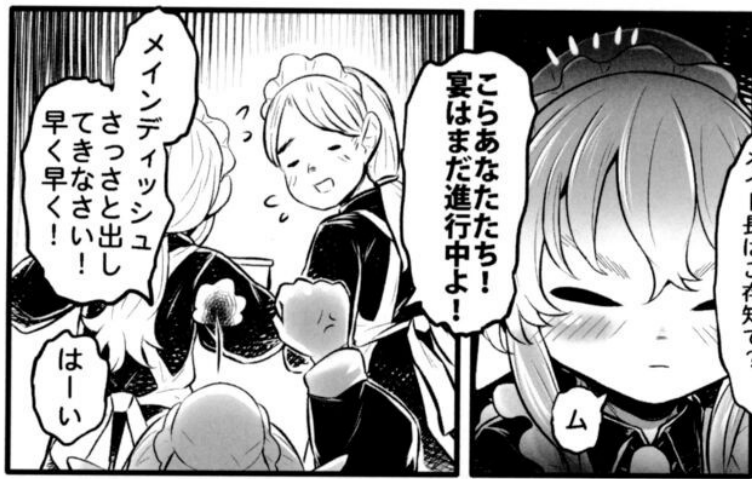
うむ

山の魔物討伐の手前  
景気付けの宴に参加してくれる  
皆様に感謝を申し上げます

カプチーナ

ご主人様





メインディッシュ  
さつさと出し  
てきなさい!  
早く早く!

こちらあなたたち!  
宴はまだ進行中よ!

お付きのメイドだと思っ  
てた  
婚約者だったんだ!  
メイド長はご存知で?

言ったでしょう  
一般人じゃないって

大公様は  
カプチーナさんを  
嫁にするんだって!

素敵!

酒は?

先代様奥様  
見ましたか?

ヴィル坊ちやまと  
ナスタチウムが

お二人がアタシに託した  
子たちがこんなにも立派になって  
これでレモンの務めも  
完璧に果たしました

お見せしたかった  
ですわ

## FREE TALKING

お買い上げありがとうございます。毒茸人です。  
今回の内容は長い間考えてたオリジナルシリーズ  
《愛玩幼奴ーレモン/ナスタチウム》の後編になります。  
愛玩等幼奴シリーズのキャラたちは皆結婚エンドになるわけ  
ではないが、なんかそうなるキャラ達ばかり先に  
描いちゃうんですね(笑)。お気に入りいただければ幸  
いです。重ね重ねお買い上げありがとうございました。  
毒茸人でした。

ページ数が足りないので本編の設定をここに書きます。

**奥様**：大公の母である辺境の貴族、カルテラ公爵家は、王国にも  
数少ない女性が当主を継ぐ家系だが、異族の部落文化に影響され  
ており、こういった家系は辺境諸国では前例がない。その中でも、  
カルテラ侯爵は非常に高い個人の武勇で反乱した貴族を肅清した  
女傑であり、大公の体格や個性はそんな母親の遺伝。領地を治め  
る施策や謀略は養父であるカルロス伯爵から教わったものであり、  
両領地を上手く合併できたのも、こうして文武の才を併せ持って  
いたからだろう。

**黄金の髪**：辺境貴族であるカルロス家はエルフの血統だと言われ、  
金髪で有名。反乱を鎮めたカルロス伯爵も立派な黄金の髪で名を  
馳せている。しかし、カルロス家の騎士たちは知っている。カル  
ロス伯爵の大それた髪は痩せ細った身体を隠し、強健の印象を偽  
るためのものであり、大公の骨格に似合わない髪も養父の真似だ  
という。そんなカルロス家の騎士たちが大公とカプチーナの結婚  
を熱烈に支持したのは、おそらく彼女の亡き伯爵によく似た、  
またはより燦然と輝く黄金の髪のためかもしれない。

**お兄ちゃん**：異族の一部では、家族同然の関係で、相手の色んな  
事に発言権がある意味で、未婚女性は自分の一番親しい異性(大  
体は婚約者)を兄と呼称する風習がある。カプチーナは異族では  
ないが、愛玩幼奴として異族に関する知識は一通り身につけてい  
る。

**大公ではなくなる**：カルロス侯爵から見て、大公の地位は魔物討  
伐の資源を集めさせるため、国王が一部の直轄領を貸与してくれ  
る形についてきた一時的なものだ。彼の努力と改革の結果、  
領民たちの生活に影響を及ぼさずに数倍の資源と税金が得られてい  
るが、本人は魔物討伐後、生き残っていれば領地を国王に返還か  
騎士たちに分封して、自分は伯爵ぐらいの地位で老後の生活を楽  
しむつもりだった。しかし、国王と騎士たちは同様に思っていない  
らしい.....。

発行 有害菌類集会所  
(有害菌類集会所)  
毒茸人(香菇人(MIMIC))  
PIXIV: id=357039  
印刷:大陽出版株式会社

毒茸人  
2023.12.



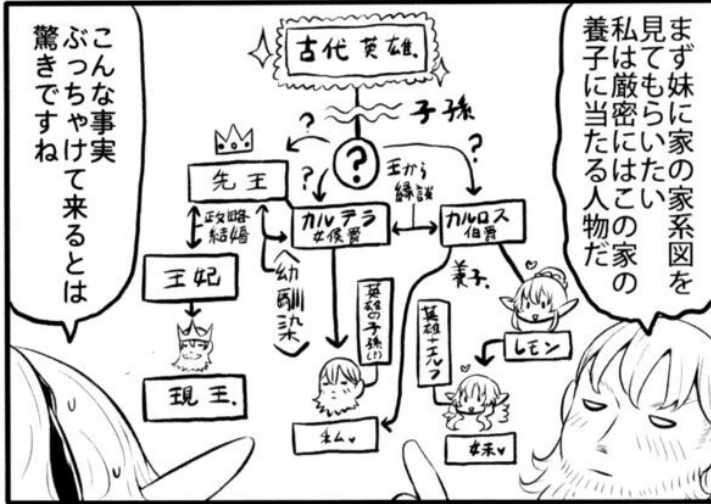
おかしいですななんでこの正門の鍵  
ウチにしか反応しないのですか？  
お兄ちゃんだって古代英雄の血が  
流れているでしょうに

あれか



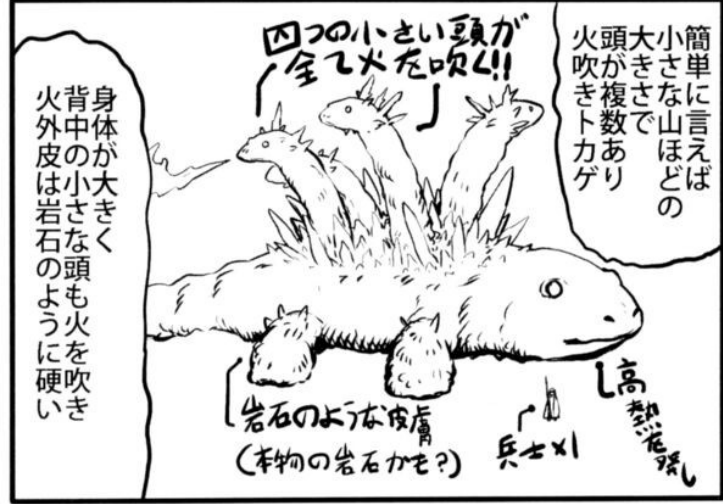
ウチたちが討伐の準備を  
進めているこのサラマンダーって  
一体どんな魔物ですか？

あれか  
あれか



こんな事実  
ぶつちやけて来るとは  
驚きですね

まず妹に家の家系図を  
見てもらいたいの  
私は厳密にはこの家の  
養子に当たる人物だ



簡単に言えば  
小さな山ほどの  
大きさを  
頭が複数あり  
火吹きトカゲ

四つの小さい頭が  
全て火を吹く!!

身体が大き  
背中の小さな頭も火を吹き  
火外皮は岩石のように硬い

岩石のような皮膚  
(本物の岩石かも?)

兵士×1



父上の方は多分  
家族にまつわる伝説から  
着想を得てレモンを買い  
英雄の血はエルフとの混血か  
エルフと辺境貴族の混血かを  
試したかったらうな  
結果から言ったら  
後者でしたってわけだ

英雄の血を継いだのは  
どの家系なのかよく分らないため  
母上は遠縁に当たる父上ではなく  
先王と子(私)をもうけることにした



身体から発する  
高熱は近くの木を燃やし  
酷い時は人体まで発火させるなど  
非常に怖い存在

だから高い壁や  
ダムなどを作って  
放水で直接溺死  
させる  
ことにしている



ええこんなに大事な事なのに  
記録とかがなくて  
当てるしかないですか？

ガーン

何百年前のご先祖様たちが  
どうせサラマンダーが封印を  
破るわけがないと思つて  
油断したんだらうな

えええ...



これほど恐ろしい  
相手です合っていますか？

ええ  
元のこの兵士たちで囲んで  
棒で叩く計画  
無謀過ぎるでしょう

お兄ちゃんか  
いてよかった

だからこの水攻め計画  
すごく苦労したけど  
通させてもらったよ

ええ  
元この兵士たちで囲んで  
棒で叩く計画  
無謀過ぎるでしょう



